

2024_0820「8月13日のオーロラ（動画）」日々の理科 3666号
お茶の水女子大学 サイエンス&エデュケーション研究所 田中 千尋

私が仲間とオーロラ観測を続けている、スウェーデン北部ヨックモック群のポルユスは、北極圏の北緯 67 度付近に位置します。夏至を挟んで白夜が続く、その期間はオーロラの観測はできません。毎年8月下旬になると、深夜0時前後にやっと暗くなり、オーロラが見えるようになります。

過去の観測で最も早くオーロラをとらえたのは、8月18日でした。しかし今年は太陽フレアが非常に活発で、優勢な黒点が次々と出現しています。それに合わせてオーロラも活発で、8月13日にこの秋の初観測に成功しました。過去20年間の観測で「新記録」です。

恐らく8月下旬から9月にかけては、過去に見たこともないようなすばらしいオーロラを観測できると、非常に期待しています。

(2024年8月中旬／スウェーデン・ヨックモック郡・ポルユス駅／東京から遠隔観測)

